

都市型F1層のメイクと利用シーンの意識調査

85%の女性が抜け感系メイクに好印象

バッチリ決める“囲いメイク”から抜け感メイクへ
作りこみ過ぎないちょい抜け感が1番人気！

株式会社コスメデック・アイ（所在地：東京都台東区 代表取締役社長：曹 恩元）では、多くの女性のニーズにあった化粧品を通して美しくなりたい女性を応援できるよう、日々様々なメイクのトレンド研究に取り組んでいます。

そこで、株式会社サイファ（所在地：東京都港区 代表取締役：前越 幸次）が発行している東京OL向けフリーペーパー『Tokyo Beauty-Media gloss』と共同で女性限定のトレンドメイクに関する意識調査を実施いたしましたので、調査結果の概要を報告いたします。

【調査概要】

調査時期：2015年6月 対象：20～34歳の女性594名 調査エリア：東京及び首都圏

調査方法：Tokyo Beauty-Media gloss（旧クーポンランド）会員にアンケートリサーチ

調査方法と結果のダイジェスト

同一人物に3種類の異なるメイクを施し、『どのメイクが好きか』
『どんなシーンで利用したいか』を調査。

メイクA（抜け感）

メイクB（ちょい抜け）

メイクC（囲い）



抜け感系

- ✓ メイクB（ちょい抜けメイク）が最も多く**46%**の方が好きと回答。
- ✓ メイクA（抜け感）が好きと回答された方は39%。
- ✓ メイクC（囲いメイク）が好きと回答された方はわずか15%。

本件に関するお問い合わせ先

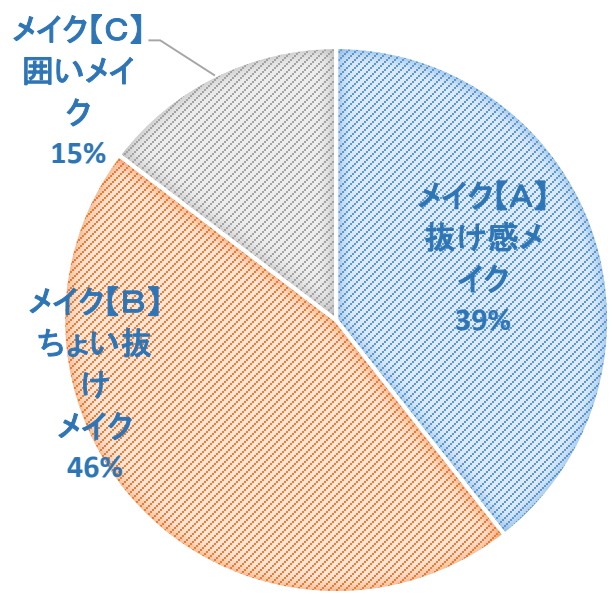
株式会社サイファ	経営管理本部 事業戦略室	TEL:03-5439-6158
PR担当	大垣 剛	mail:t-ohgaki@psy-fa.com

参考資料

全体

1. 85%の方が抜け感系のメイクを好んでいる。

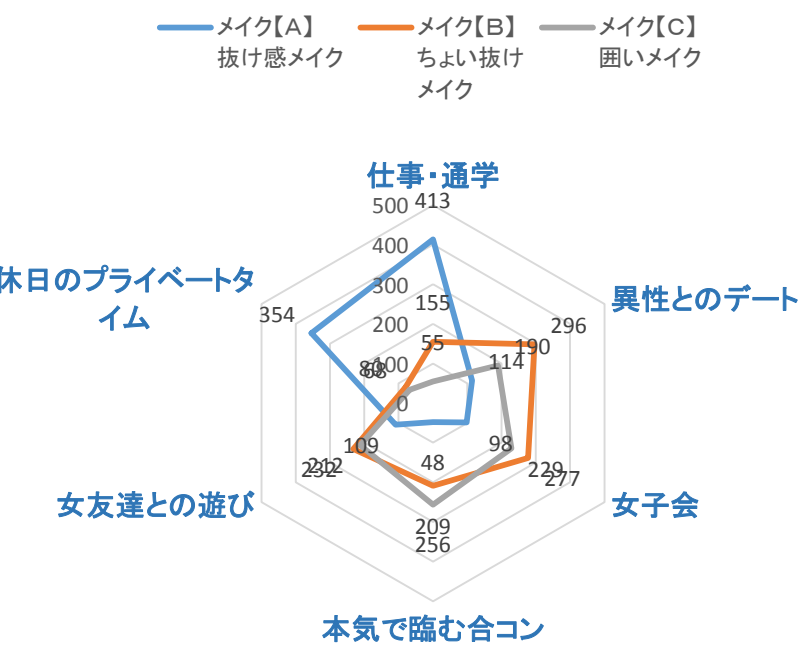
■Q1 【A】 ～ 【C】 のうち、1番好きなメイクはどれですか？



傾向として従来型のメイクと比較し、抜け感系メイクが好まれており、従来型（囲いメイク）を好む方はわずか15%という結果になりました。

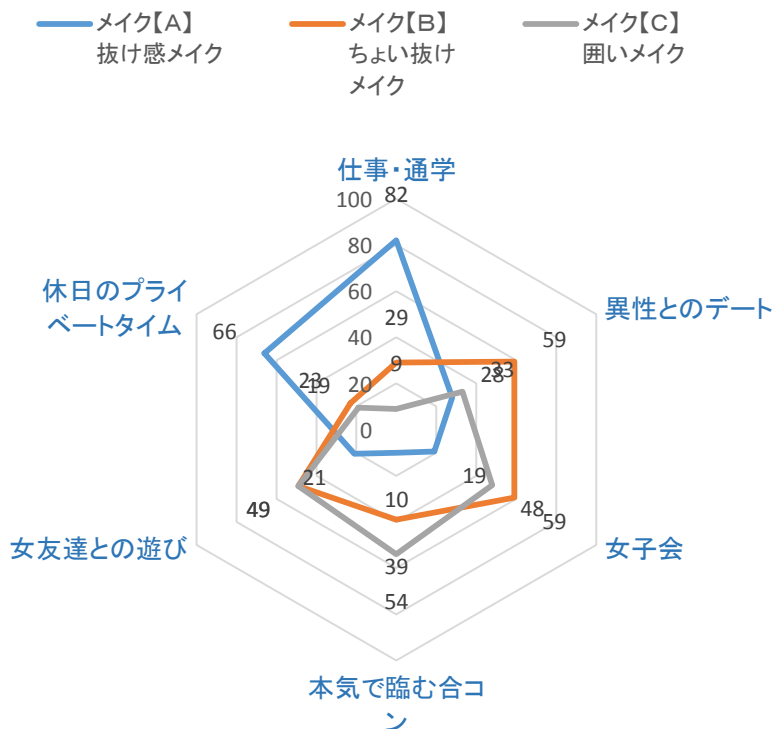
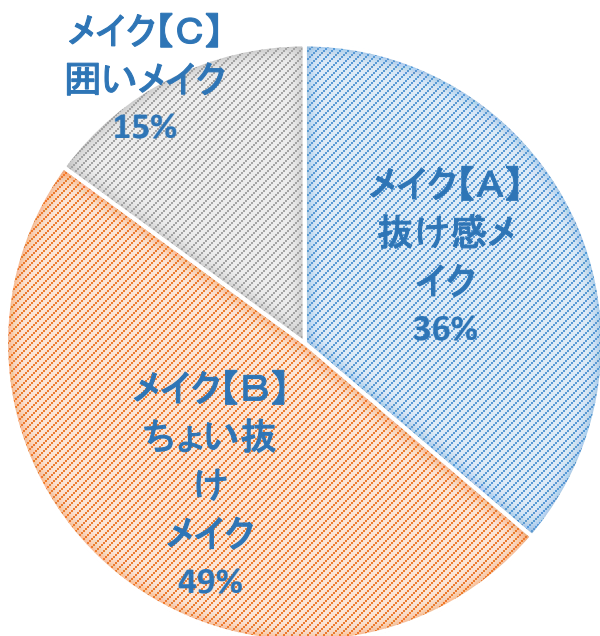
2. あらゆるシーンに万能なのは“ちょい抜けメイク”!?

■Q2 【A】 ～ 【C】 のメイクは、それぞれどんなシーンに合うと思いますか？



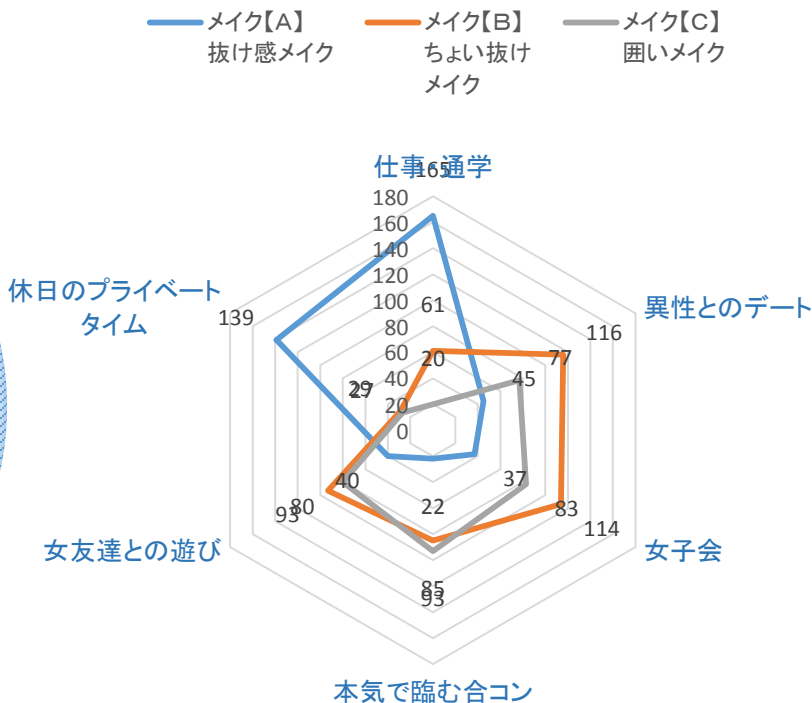
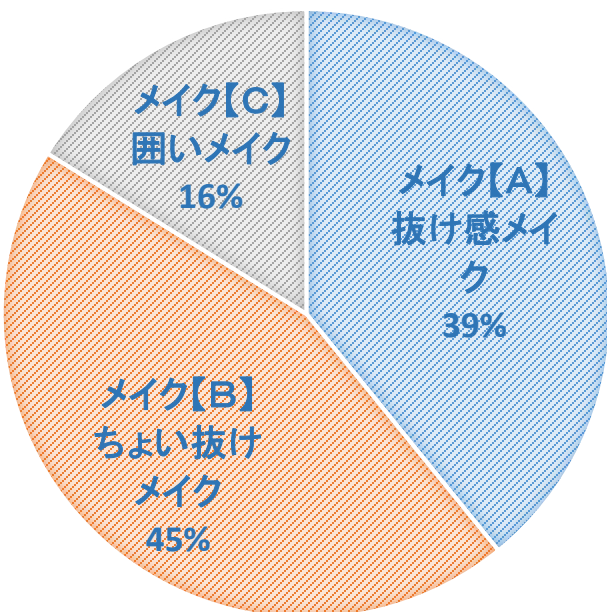
全体的に抜け関係メイクに対して好印象を持たれているらしいのですが、異性や友人と会う場合に抜け感メイクはあまり好まれないようです。ただし、囲いと抜け感の中間にあるちょい抜けメイクはバランスよく好まれる傾向にあるようです。

20～24歳



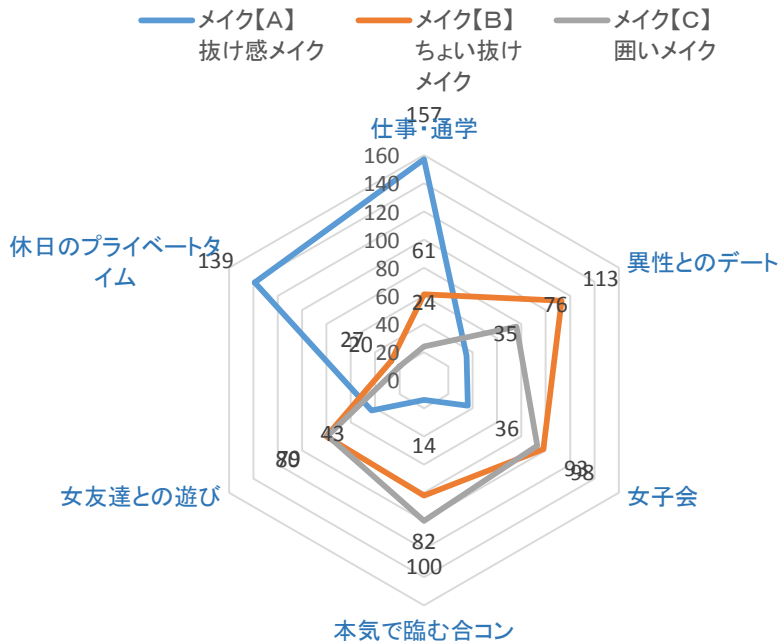
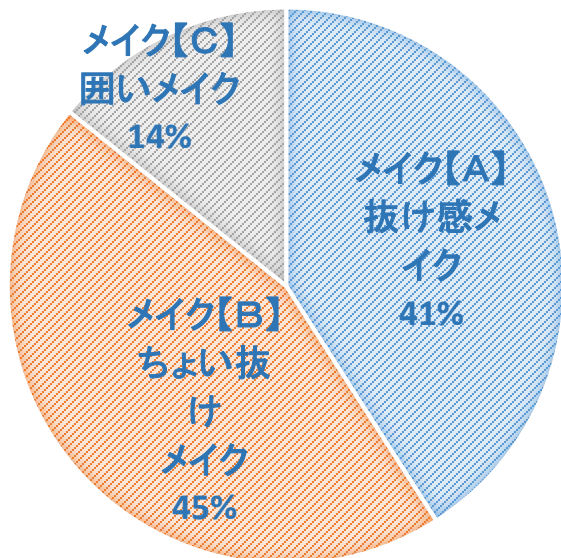
“ちょい抜けメイク”の好感度が最も高く約半数の方が最も好きと回答しています。比較的、どんなシーンでも好まれる傾向にありますが、仕事とプライベートタイムでは抜け感メイク、本気で臨む合コンでは“囲いメイク”を好まれる傾向にあるようです。

25～29歳



“ちょい抜けメイク”の好感度が最も高く、比較的、どんなシーンでも好まれる傾向にあるが、仕事とプライベートタイムでは抜け感メイクを好まれる傾向にある。

30～34歳



“ちょい抜けメイク”の好感度が最も高く、比較的、どんなシーンでも好まれる傾向にあるが、仕事とプライベートタイムでは“抜け感メイク”を好まれる傾向にある。

メイクの印象に関する読者のコメント

※代表的な一例を抽出しております。

メイクA（抜け感）



- ✓ メイクしている感じがあまりしない。（23歳）
- ✓ 朝、さわやか、清潔感（34歳）
- ✓ ナチュラル、ピュア（33歳）
- ✓ 優しいナチュラルな感じ（31歳）
- ✓ 一番近づきやすい（22歳）
- ✓ 爽やか優しいふんいき（28歳）

メイクB（ちょい抜け）



- ✓ 目の横幅が広がり、目が自然に大きく見える。（23歳）
- ✓ 多様なシーンにOK（26歳）
- ✓ デイリー使用な可愛い系（32歳）
- ✓ 知적お色気姉さんメイク（28歳）
- ✓ 程よい大人っぽさ（23歳）
- ✓ ふわっとしてて一番いいかな？（26歳）

メイクC（囲いメイク）



- ✓ 少し頑張りすぎてるので、本気 合コンとかにはよさそう。（23歳）
- ✓ おフェロ系（21歳）
- ✓ クールビューティー（28歳）
- ✓ 異性を狙っている感じ（34歳）
- ✓ 大切な人にだけ見せたい勝負メイク。彼を悩殺できそうな印象。（27歳）

トレンドメイクのポイントは黒以外のアイライン!?

今年の流行としてアイラインを黒で引くものよりもブラウン系統のカラーで目元を作る抜け感メイクが流行しているようです。

抜け感メイクの基本は『黒でラインは引かない』、『シャドーで気合は入れない』こと。目尻をいつもより上げて遊びを入れることも可愛さUPのポイントです。
アンケートで**最も人気のあった“ちょい抜け”メイクはアイラインをカーキで引きました**。黒とブラウンの中間のカラーを使うことでキメ過ぎず、抜け過ぎないちょい抜けメイクを作れます。



メイクアップアーティスト kanagon

1980年東京生まれ。1999年ダンスの世界に。2008年にメイクアップアーティストとして独立。2011年ネイル&マツエク&ヘアメイクサロン『Beauty Salon nagomi』をオープン。今年5月に3号店となる恵比寿店をオープン。ヘアメイクアーティストとして、TV・雑誌・舞台・アーティストLIVE等々の現場で幅広く活躍中。<http://nagomi-nagomi.biz/salon/>

調査結果のまとめ

あらゆるシーンに好まれるのは“ちょい抜けメイク”である。

仕事やプライベートではすっぴんに近い“抜け感メイク”が好まれる傾向にある。

本気で臨む合コンでは、従来型（囲いメイク）が好まれる。

Cat's FACE × HELLO KITTY

ディーププリキッドアイライナー



- ・キャビア（ブラック×ブラック）
- ・オペラ（ブラック×ブラウン）
- ・アボカド（ブラウン×カーキ）

今回の調査にはディーププリキッドアイライナー、ディープフィルムマスカラを活用してメイクを行いました。また、**最も人気の高かった“ちょい抜け”メイクはアボカドカラー（ブラウン×カーキ）**を中心に活用しました。

Cat's FACE × HELLO KITTY

ディープフィルムマスカラ



- ・キャビア（ブラック×ブラック）
- ・オペラ（ブラック×ブラウン）
- ・アボカド（ブラウン×カーキ）

データサンプルに関して

調査時期：2015年6月

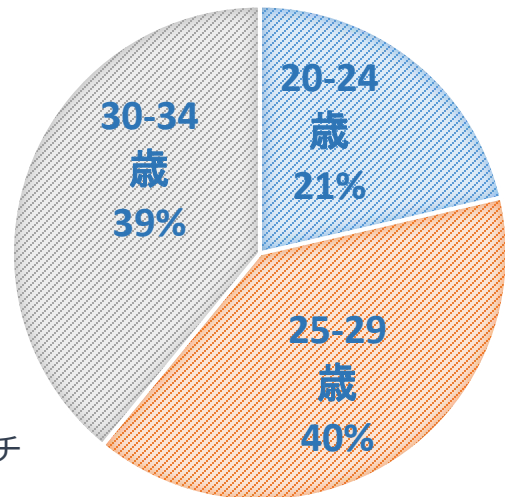
サンプル数：594名

対象：20～34歳の女性

- ・20～24歳：127名
- ・25～29歳：235名
- ・30～34歳：232名

調査エリア：東京及び首都圏

調査方法：Tokyo Beauty-Media gloss
（旧クーポンランド）会員にアンケートリサーチ
※公開データの引用・転載の際は、
“Tokyo Beauty-Media gloss「都市型F1層のメイクに関する意識調査」”
と明記頂けますようお願い申し上げます。



※Tokyo Beauty-Media glossとは？

株式会社サイファが2002年より東京の女性向けに発行してきたフリーペーパー。2015年2月に誌名を『Tokyo Beauty-Media gloss』へと変更し、メディア価値を“クーポン情報”から“体験情報”へと転換。「仕事終わりの2時間のステキな体験」をテーマに、雑誌、WEB、イベントを通じて、クライアントとアクティブなユーザーが会う“きっかけ”を創出しています。